

# あす 未来の長生を考える

おだか陽一後援会だより

発行者  
おだか陽一後援会  
発行責任者：小高信一  
長生村岩沼619  
TEL・FAX (32) 3949

令和2年 会報  
3号

## 魅力的な村の 実現に向けて！



おだか陽一後援会  
会長 小高 信一

中央公民館、文化会館の  
駐車場に車が消え、登校・  
下校時の元気な声が聞こえ  
なくなつた。走る車も、人通  
りも少なく、活気が薄れ気  
持ちが沈む。  
緊急事態宣言による休校  
外出自粛等により生じた今  
の村内の状態です。自分自  
身を守ることも他人を守る  
ことにつながることは理解  
できます。そして、この状況  
から早く脱したい思いは誰  
でも同じだと思えます。  
将来、村の人口が減り、普  
段が今の村内の状態になる  
ことを想像するとき、この  
状態を打破するためには、  
何としても人口減少を抑え  
魅力的な活気のある村を実  
現しなくてはなりません。  
そのためには、今まで、人  
を維持に大きな影響を与え  
てきた八積駅の必要性を改

めて認識しました。  
幸い、現村長の小高陽一君  
は八積駅に着眼し、現在、八  
積駅の南口に利便性向上策  
を、北側に（仮称）交流セン  
ターの建設を進めておりま  
す。この施策は、着手したば  
かりで、まだ、現実となつて  
おりません。

そのためには、まだまだ  
村のために働いてもらうた  
めに「おだか陽一後援会」も  
小高陽一君と意思を共有し  
政策実現のため、行動してい  
くこととしました。

### 明るい豊かな 村づくり



総括責任者  
高山 昌治

小高村長とは、私が村議会  
議員を務めさせて頂いたこ  
ろから、同じ議員の同志とし

て「明るい豊かな村づくり」  
を目指した盟友でありま  
す。

小高村長は若い時から  
青少年相談員、村体育協会  
理事、明るい県民づくり推  
進委員など多くのボラン  
ティア活動を通じて、青少  
年の育成や地域づくりに  
全力で来た方でありま  
す。そして村議会議員五期  
十八年の経験を生かし、八  
年前に村民のご支援を頂  
き村長に就任しました。

災害に強い安全・安心  
な村づくりをはじめ、健康  
福祉の増進、子育て支援、  
教育施設の充実、産業の振  
興等など常に住民の福祉  
向上と地域の発展、振興の  
ため多くの事業に取り組  
んできましたが、まだまだ  
充分とは言えません。

「夢がある、生きがい  
を感じる、住んで良かった長  
生村」を最大のテーマとし  
て、急速に進む少子高齢化  
と人口減少に歯止めをか  
け地域の活力を取り戻し、  
地方創生を実現する必要  
があります。そのためには  
本当に必要な人材であり  
ます。

我々の暮らしは自治体  
の長が本気で地域住民の

ことを考えているかどうか  
によって大きく変わります  
ので期待しています。

## 村長報告



村長 小高 陽一

### マスク二十万枚 長生郡市に到着

四月二十四日、待ちに待  
ったマスクが、まずは茂原  
市と長生広域組合分が茂原  
市保健センターに、次いで郡  
内各町村分が長生村保健セ  
ンターに到着しました。

二月から千葉県でも新型  
コロナウイルスが蔓延し始  
めたため、マスクが不足し、  
本村でも手に入りづらくな  
り、役場でも困っておりま  
した。

三月下旬、私の高校時代の  
親友安カ川章也さんより電  
話が入り、マスク二十万枚を  
輸入するが必要ですか、との